

ペットボトルで簡単水耕栽培

札幌市立宮の森小学校 渋谷 一典



今や身近材としてすっかりお馴染みのペットボトル。空いたペットボトルを使ったとっても便利な水栽培法をご紹介しましょう。

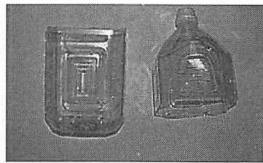
日当たりの良い窓際に置いておけば、室内で1年中栽培活動を楽しむことが可能です。また、土を使わないのと、病気や害虫に悩む心配がありません。

身近な材料で子供でも短時間で完成できる便利なグッズです。

つくり方

材 料

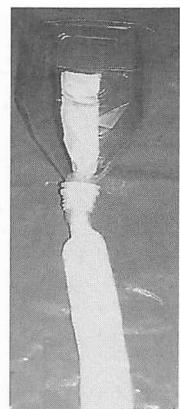
- ペットボトル(1.5リットル～2リットル) のもの1本
- 水耕栽培用園芸土 ● 不織布(4×30cm)
* どちらもD I Y ショップで売っています
- 包装用の「つぶつぶシート」(5×20cm)
- 園芸用液体肥料



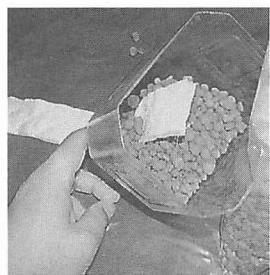
①容器を2つに

①まず、ペットボトルを2つに切り分けます。底から15cm位の所で切るようにします。リサイクルばさみという道具を使うと便利です。

②不織布が20cm位出るように、飲み口に通します。飲み口のすき間は「つぶつぶシート」を詰めてふさぐようにします。



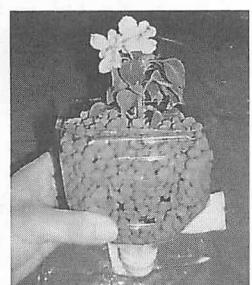
②不織布を通す



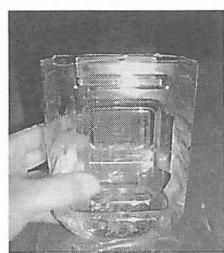
③3分の1詰める

③容器の部分に園芸土を3分の1程度入れます。

ポットから苗を取り出し、根の周りの土をていねいに取り除きます。その苗を容器に入れ、根を傷つけないように残りの園芸土を加えます。



③残りを詰める



④水を入れる

④容器の下半分に3分の1ほど水を入れます。このときに液体肥料（ハイポネックスなど）を加えておきます。濃度は規定の倍率に希釀してください。



⑤苗の入った容器を水の入った容器にかぶせて完成。水は減り具合に応じて補充してやるだけです。ここでは花の苗（インパチエンス）で作ってみました。

ちょっと ひと工夫

花の苗のほか、サラダ菜などの「葉もの野菜」の種を直接蒔いても発芽します。また、持ち運びが可能なのでいくつかを束ねてしまえば、素敵なプランタ花壇に変身します。

とっても簡単手間いらずな水耕栽培、ためしてみませんか？